

第126回 肥前セミナー

一般病院で、精神科病院で、介護施設で、在宅で活用できる
ワンランク上のせん妄マネジメント実践講座

講師：石井 博修 先生 早津江病院 医師

(前 佐賀県医療センター好生館 精神科部長)

花房喜代治 先生 佐賀県医療センター好生館 精神科認定看護師

日時：令和8年7月31日(金) 18:00~19:00

場所：肥前精神医療センター内「医師養成研修センター」

せん妄とは、短期間のうちに現れる軽度から中等度の意識障害に、注意障害など特徴的な認知機能障害、精神症状を伴った状態です。見当識の障害、錯視・幻視、思考の障害、感情の障害など多彩な症状が短期間のうちに現れ変動するのが特徴で、特に高齢者や入院中の患者によく見られ、早期発見と適切な対応で改善できることが多い一方で、放置すると深刻な結果につながる点が最大の問題です。また、在宅や介護福祉施設でケアを受けている高齢者のせん妄が、精神症状の評価に慣れていない医療スタッフに見逃されやすいとも指摘されています。

せん妄の発生機序として、いまだに具体的な分子病態の大部分が未解明である一方で、せん妄のリスク因子の解明は進んでおり、今日ではせん妄は治療よりも予防的介入が重要な病態として認識されています。一般病院においては、医師、看護師、薬剤師、精神保健福祉士、公認心理師など多職種からなる精神科リエゾンチームがせん妄対策に効果を上げています。

今回は佐賀県医療センター好生館の精神科リエゾンチームとして活動されてきた石井博修先生と花房喜代治先生をお招きし、せん妄の予防、早期発見、治療・ケア等について実践的なスキルアップを目指して講演をお願いしました。

さまざまな医療・介護場面でのせん妄対策の均てん化に向けて、医師、看護師、リハビリテーション・セラピスト、薬剤師、介護職員、ケアマネジャーなど、医療機関および介護施設に勤務する全ての職種の方に有意義な内容と思います。

ご多忙とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

※参加無料、先着 80 名。

申込〆切 6/30 (火)。

右の QR コードからも申込可→



〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160
独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター
肥前セミナー係 川合 優子 (担当 加藤)

TEL 0952-52-3231 / FAX 0952-52-3400

石井 博修 (いしい ひろのぶ) 先生 プロフィール
平成 16 年佐賀大学医学部卒業。佐賀大学附属病院精神科勤務を経て平成 27 年より好生館に勤務。令和 8 年 4 月より早津江病院に勤務。専門はリエゾン精神医学。日本精神神経学会精神科専門医・指導医、日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学専門医、指導医



花房喜代治 (はなふさ きよじ) 先生 プロフィール
国立病院機構 肥前医療センター、琉球病院、菊池病院で勤務。2011 年精神科認定看護師を取得。2017 年から佐賀県医療センター好生館の精神科リエゾンチームとして活動。

